

EPSON

Multipurpose
Entertainment Projector

スタート

ELP-30

セットアップガイド

1

リモコンをお使いになる前に

リモコンの使い方

リモコンの操作範囲

2

設置しよう

スクリーンのサイズと設置距離

いろいろな設置方法

3

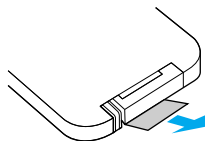
ビデオ機器との接続

4

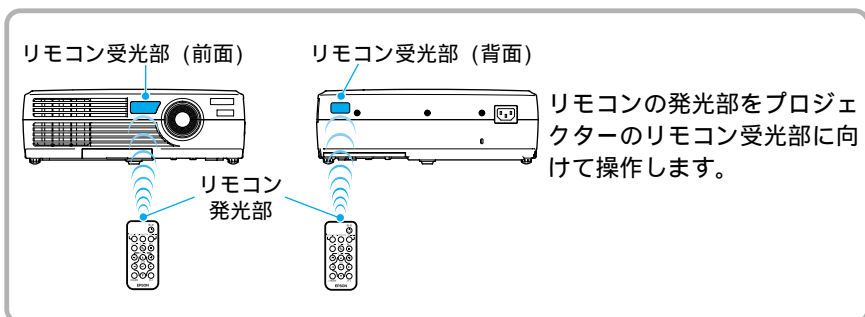
コンピュータとの接続

リモコンの使い方

初めてお使いになるときは、電池ホルダから出ている絶縁テープを引き抜いてください。絶縁テープを引き抜くと、リモコンが使えるようになります。

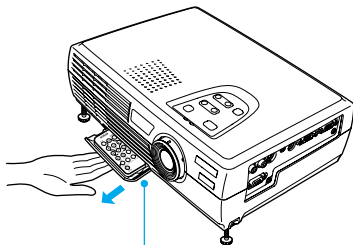


リモコンの使い方は次のとおりです。



プロジェクターのリモコン受光部に直射日光や蛍光灯の光などが直接当たらないようにしてください。リモコンからの信号を受信できないことがあります。

リモコンの収納



リモコンホルダは底面のくぼみに指をかけてまっすぐ引き出します。

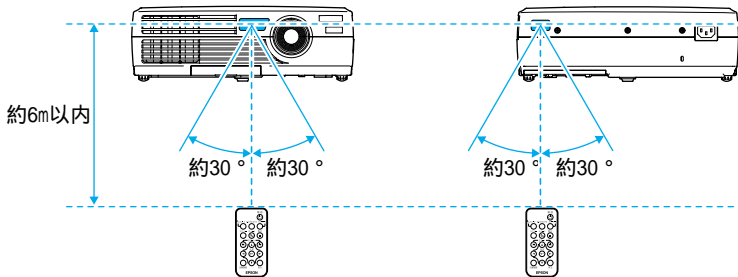
リモコンを使わないときは、リモコンの紛失を防ぐために本体底面のリモコンホルダに収納してください。

リモコンの操作範囲

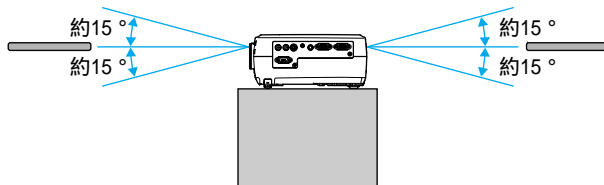
リモコンで操作する場合は、次の範囲でお使いください。受光部との距離や角度が操作可能範囲を外れると、リモコン操作が働きません。

操作可能距離	操作可能範囲
約6m	左右約30° 上下約15°

左右約30°



上下約15°



スクリーンのサイズと投写距離

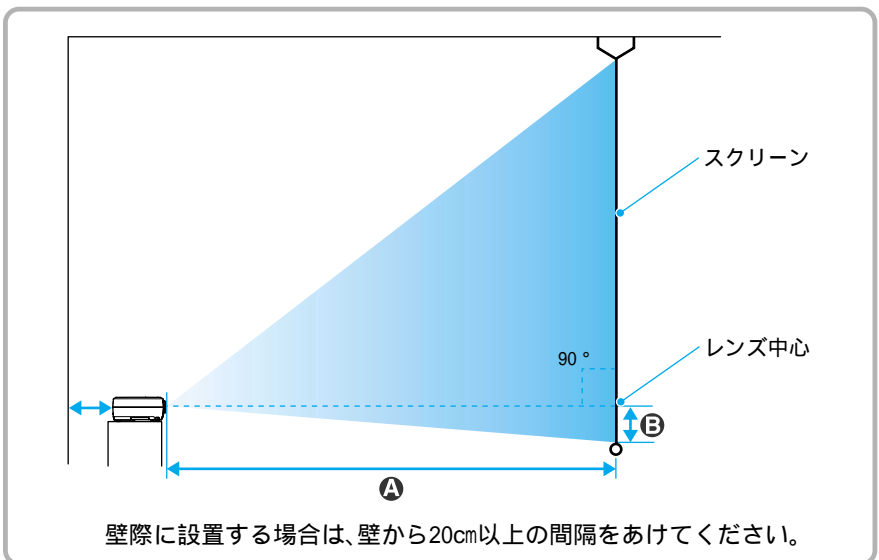
本機のレンズからスクリーンまでの距離により投写画面サイズが異なります。

推奨距離範囲 : 0.9m~11.3m

下表を参考にして、スクリーンに映像が最適な大きさに写るように設置してください。

値は、設置の目安にしてください。投写条件やズームの設定により、変わります。

4:3 スクリーンサイズ (cm)	投写距離 A (m)	レンズ中心からスクリーン 下端までの高さ B (cm)
30型 (61 × 46)	0.9 ~ 1.1	4.3
40型 (81 × 61)	1.2 ~ 1.5	5.8
60型 (120 × 90)	1.8 ~ 2.2	8.6
80型 (160 × 120)	2.4 ~ 3.0	11.5
100型 (200 × 150)	3.0 ~ 3.7	14.4
200型 (410 × 300)	6.1 ~ 7.5	28.8
300型 (610 × 460)	9.1 ~ 11.3	43.1



台形補正をすると、画面サイズは小さくなります。

いろいろな設置方法

本機の設置方法は、次の2種類があります。設置場所の条件に合わせて設置してください。

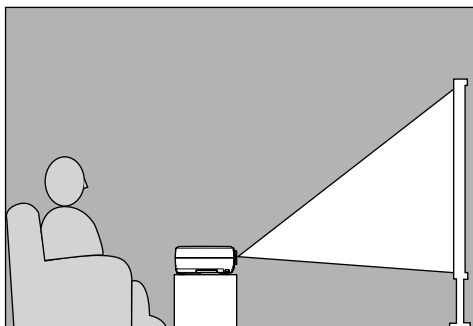
設置した後の電源投入や投写画面の調整などについては、別冊の『取扱説明書』をご覧ください。📖『取扱説明書』「基本的な操作」



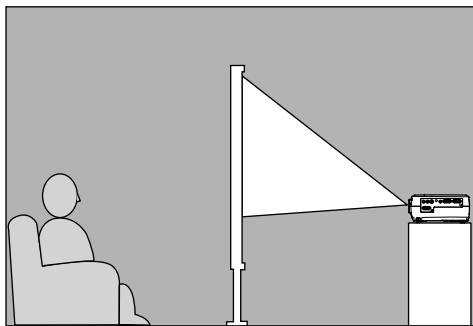
注意

設置を行う前に、別冊の『安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内』を必ずお読みください。

正面から投写する



半透過性のスクリーンへ裏側から投写する



スクリーンの裏側から投写するときは、環境設定メニューの「高度な設定」-「リア」を変更します。📖『取扱説明書』「高度な設定メニュー」



注意

ビデオ機器を接続する際は、次の点に注意してください。

- 接続する前に本機とビデオ機器の電源を切ってください。電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- ケーブルのコネクタ形状と端子の形状を確認して接続してください。向きや形状が異なっているものを無理に押し込むと故障や機器の破損の原因になります。
- ビデオ端子とS-ビデオ端子の両方から映像信号が入力されている状態で、どちらかを選択して投写すると、まれに映像にムラが生じることがあります。このような場合は、ご覧にならないビデオ機器の電源を切ってください。

本書や別冊の『取扱説明書』では、ビデオ出力端子を持つ次のような機器を総称して、「ビデオ機器」と呼びます。

- ビデオテープデッキ
- DVD
- BSデジタルチューナ
- ゲーム機
- ビデオカメラ
- レーザーディスク など

ビデオ機器から出力されるビデオ信号の方式により、本機との接続に使用するケーブルが異なります。ビデオ機器によっては、何種類かのビデオ信号を出力できるものがあります。一般的にビデオ信号方式は、次の順で画質が良いとされています。コンポーネントビデオ方式 > S-ビデオ方式 > コンポジットビデオ方式

どのビデオ信号方式で出力できるかは、お使いのビデオ機器に添付の『取扱説明書』で確認してください。コンポジットビデオ方式は、単に「映像出力」と呼ばれる場合もあります。

以降では、ビデオ機器から出力されるビデオ信号方式別に接続方法を記載します。

オプションのケーブル類の詳細は別冊の『取扱説明書』の「付録 オプション品一覧」をご覧ください。

映画をより美しい画像でお楽しみいただくために

本製品には、エプソン・シネマフィルタが同梱されています。

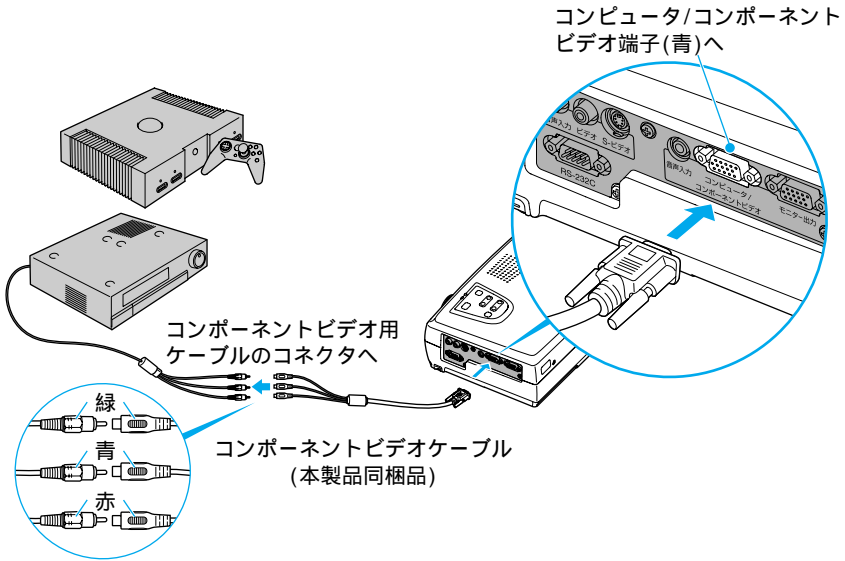
このエプソン・シネマフィルタをプロジェクターに装着し、環境設定メニューの「映像」-「エプソン・シネマフィルタ」を「ON」に設定すると、映画等の画像に最適な色合いで投写されます。

エプソン・シネマフィルタの装着と環境設定メニューの設定の詳細

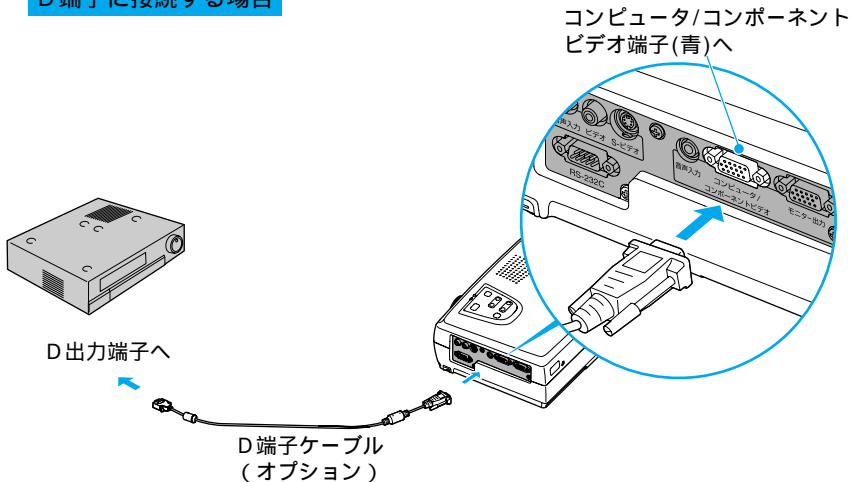
📖 『取扱説明書』「エプソン・シネマフィルタを使う」

コンポーネントビデオの映像を写す

ビデオ機器の付属品、あるいはオプション品のコンポーネントビデオ用ケーブルのコネクタ形状が3RCAオスの場合



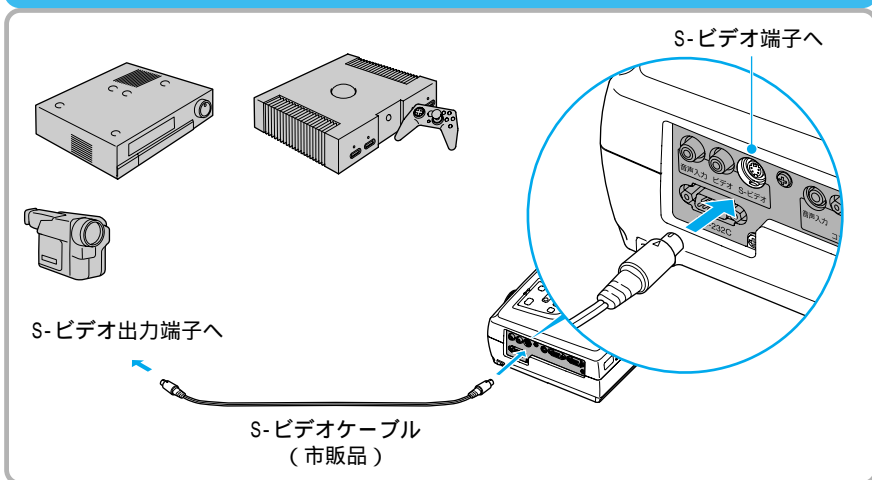
D端子に接続する場合





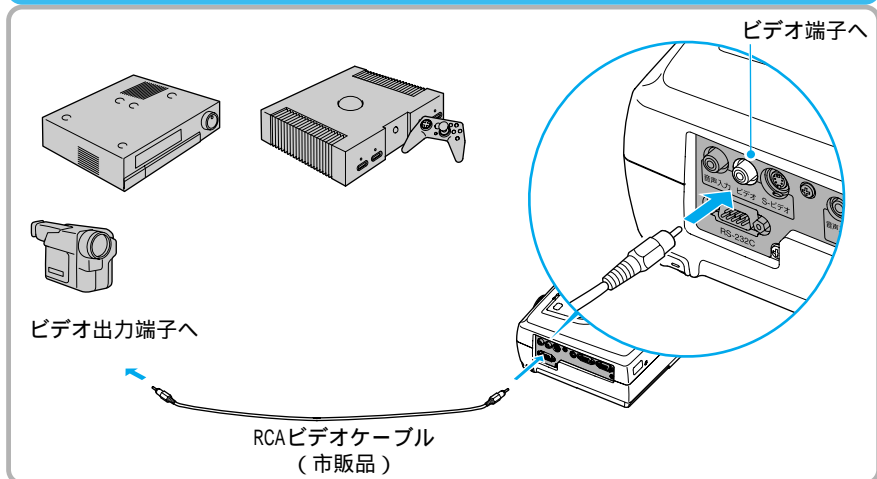
- 投写開始後は、環境設定メニューの「映像」-「入力信号」で機器の信号に合わせて「YCbCr」、または「YPbPr」に設定します。☞『取扱説明書』「映像メニュー」
- 本機に複数の機器を同時に接続して使用する場合は、投写開始後、機器の信号に応じて「YCbCr」または「YPbPr」と投写映像の右上に表示されるまで本体の[入力切替]ボタン、またはリモコンの[コンピュータ]ボタンを繰り返し押してください。☞『取扱説明書』「電源ON、投写開始」
- D4規格までのハイビジョン映像に対応しています。

S-ビデオの映像を写す



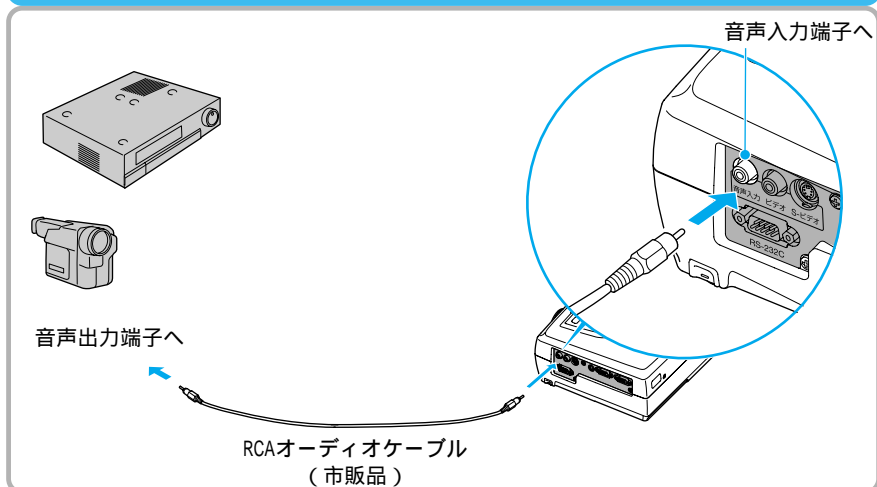
- 本機に複数の機器を同時に接続して使用する場合は、投写開始後、投写映像の右上に「S-Video」と表示されるまで本体の[入力切替]ボタン、またはリモコンの[S-ビデオ/ビデオ]ボタンを繰り返し押してください。☞『取扱説明書』「電源ON、投写開始」

コンポジットビデオの映像を写す



本機に複数の機器を同時に接続して使用する場合は、投写開始後、投写映像の右上に「Video」と表示されるまで本体の[入力切替]ボタン、またはリモコンの[S-ビデオ/ビデオ]ボタンを繰り返し押ししてください。
☞ 『取扱説明書』「電源ON、投写開始」

ビデオ機器の音声を出す



音量を調整するには、環境設定メニューの「音声」-「音量」で設定してください。☞ 『取扱説明書』「音声メニュー」



注意

コンピュータを接続する際は、次の点を確認してください。


- 接続する前に本機とコンピュータの電源を切ってください。電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- ケーブルのコネクタ形状と端子の形状を確認して接続してください。向きや形状が異なっているものを無理に押し込むと故障や機器の破損の原因になります。

コンピュータによっては接続できないものや、接続できても投写できないものがあります。以下の、接続できるコンピュータの条件と照らし合わせて確認してください。

条件1：接続するコンピュータに映像信号の出力端子があること


コンピュータに「RGB端子」「モニター端子」「CRT端子」などの映像信号を出力させる端子があることを確認してください。

コンピュータとモニターが一体型のタイプやノートパソコンなどの場合は、接続できなかつたり外部出力端子を別途購入する必要があるものがあります。詳しくは、コンピュータの取扱説明書の「外付けのモニターを接続する」などの項目をご覧ください。

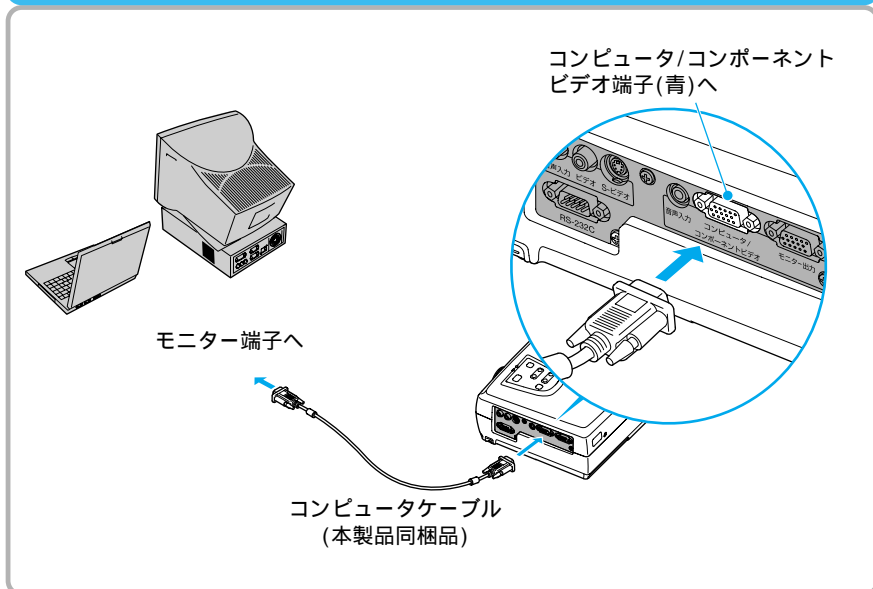
条件2：接続するコンピュータの解像度と周波数が「対応解像度一覧」の範囲内であること  『取扱説明書』 「付録 対応解像度一覧」

コンピュータによっては出力解像度を変更できますので、コンピュータの取扱説明書をご覧になり対応解像度一覧の範囲内の解像度に変更してください。



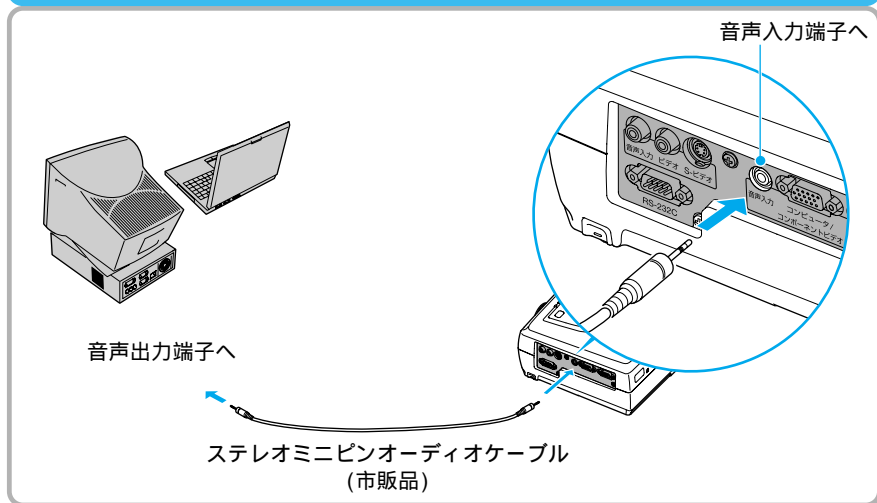
- コンピュータの端子形状によっては、接続の際に市販のアダプタ類などが必要になることがあります。詳しくはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。
- コンピュータと本機が離れて設置されており、同梱のコンピュータケーブルでは届かないときは、オプションのコンピュータケーブルをお使いください。  『取扱説明書』 「付録 オプション一覧」

コンピュータの映像を映す



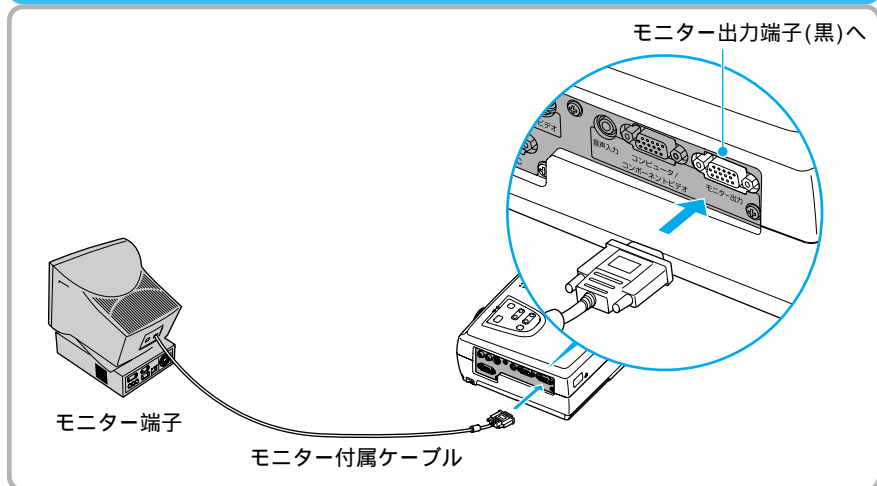
- 投写開始後は、環境設定メニューの「映像」-「入力信号」で「RGB」に設定します。☞ 『取扱説明書』「映像メニュー」
- 本機に複数の機器を同時に接続して使用する場合は、投写開始後、投写映像の右上に「Computer」と表示されるまで本体の[入力切替]ボタン、またはリモコンの[コンピュータ]ボタンを繰り返し押してください。☞ 『取扱説明書』「電源ON、投写開始」
- 電源ケーブルとコンピュータケーブルは一緒に結束しないでください。映像にノイズが現れたり、誤動作の原因になります。

コンピュータの音声を出す



音量を調整するには、環境設定メニューの「音声」・「音量」で設定してください。☞『取扱説明書』「音声メニュー」

外部モニターとの接続



- ビデオ映像は外部モニターに出力させることはできません。
- 台形補正などの設定ゲージや環境設定メニュー・ヘルプの表示は外部モニターに出力されません。